

北海道天売高校 連絡船

第9号



北海道天売高等学校長 田尻勝敏 ～今年度を振り返って～



ここ天売にも、木々の芽吹や暖かな日射しに春の訪れを感じられるようになってきました。平成26年度、教育振興会・同窓会・PTAをはじめとする地域の方々のご協力のもと、本校の教育活動を無事に実施できましたことにお礼申し上げます。

本校は、平成26年度から教育目標を「社会や地域の期待に応え、郷土に誇りを持ち、将来を担う人を育む」と改訂し、地域の支援を受け、特色ある教育活動を充実させより一層信頼される学校づくりを実施して参りました。特に、地域の水産資源を活用した水産実習の充実とともに、地域の教育力を活用し、郷土の歴史・文化・自然・産業・観光等を学ぶ機会を

つくり、生まれ育った郷土を知り、郷土を愛する心の育成を目指し今年度から土曜授業として「天売学」における郷土学習を実施しました。野上北るもい漁業共同組合天売支所長、佐藤天売海鳥研究室研究員、宇佐美地域おこし協力隊員を講師に迎え、地域の方々とともに全11回授業を実施しすることができました。夜間定時制高校で土曜授業を実施しているのは本校のみであり、地域の皆様のご理解とご支援の賜と深く感謝申し上げます。また、平成26年は創立60周年という節目の年であり、期成会の方々に記念式典を盛大に実施していただきました。式典には、同窓生等の他、島外から羽幌町長、留萌教育局長、歴代校長の皆様にご臨席いただきました。誠に有り難うございます。

さて、今年度も生徒たちはすばらしい活躍を見せてくれました。定通体連では地区大会に出場した全ての競技で優勝するなど上位を独占し、8人全員が全道大会へ出場することができました。全道大会でも男子バドミントンの野上（謙）君が3位、坂本君・野上（千）君がベスト8、女子バドミントンの三浦さんがベスト8に入りました。また、女子卓球の萬谷さんがベスト16に入り、ベスト8に入った網野さんは本校初の全国大会の出場権を獲得しました。生活体験発表大会では、三浦さんの「私の決断」という発表が、地区大会最優秀賞を獲得し3年ぶりに全道大会へ出場しました。水産クラブ研究発表大会では、「マリンバイオプラスチック」の基礎研究に関する発表が、2年ぶりの優良賞に輝きました。天高祭においては、10年振りに8人という人数を活用し生徒だけの「よさこい」や迫力ある「天売太鼓」を披露することができました。生徒たちの活躍は地域の方々の応援があつてこそです。生徒の活動を温かく見守っていただき本当にありがとうございました。

終業式において、生徒たちに今日は、「感受性を高めて欲しい」という話をしました。「私たちが何気なく過ごしている毎日の中にある小さな変化に気づけるよう自分の周りにあるものを注意深く見て欲しい。そうすれば、今まで気づかずに見過ごしていた日常の小さな変化の中から新たな発見をすることができるはずです。小さな発見が日常の風景を違ったものにしてくれる」という内容です。感受性を高め自分たちが居る場所をより素晴らしいものに創り上げていって欲しいと考えています。

平成27年度、天売高校は、「社会や地域の期待に応え、郷土に誇りを持ち、将来を担う人を育む」という教育目標の具現化に向け、より一層魅力あふれる高校づくりを進めて参ります。次年度も今年同様、地域の皆様のご支援とご協力をよろしくお願い申し上げます。

予餞会

～卒業生に感謝を込めて～

2月25日（水）に予餞会を行いました。在校生が4人の卒業生に対して感謝の気持ちを込めて、一生懸命企画・運営をしました。食事会では恒例となっている「ケーキ入刀」ならぬ「お好み焼き入刀」を卒業生が行いました。レクリエーションでは、在校生と卒業生がそれぞれ考えてきたクイズやゲームを3チームに分かれて得点を競い、面白い解答が出て笑いに包まれる場面もあり大いに盛り上がりました。スライドショーは在校生が自ら

写真選びや編集をして制作し、卒業生は喜んでいました。

最後に卒業生・在校生・教員でメッセージを送り合い、記念撮影をして今年度の予餞会が終了しました。



楽しい理科実験教室

～科学の不思議～

2月15日（日）、学校開放講座「楽しい理科実験教室」を、本校教諭の高橋先生を講師として実施しました。天売中学校の柳谷先生のご協力の元、参加した小学生ら7名とともに、電気ので熱を発生させてパンを焼く「電気パン」、静電気のでフィルムケースを回転させる「静電気モーター」、指のレプリカをセッコウで作る「指模型」の3つの実験をとおして科学に触れました。受講生らは試行錯誤を繰り返しながら、静電気モーターが良く回るように実験を楽しんでいました。最後は完成した電気パンを食べ、想像以上のおいしさ一同驚きの様子でした。



転出者挨拶

～ 5名の先生方が転出します～

荒木和也 教頭

在籍 1年 教科：数学
転出先：穂別高校

短い間でしたが、皆様には大変お世話になりました。

天売島のすばらしい環境の中、保護者や地域の方々に支えられながら仕事と学業を両立する生徒たちと共に、充実した時間を過ごすことができました。天売高校創立60周年に携わることができたことも、自分にとって貴重な経験となりました。

新任校でも、天売高校、天売島で学んだことを活かし頑張ります。1年間、ありがとうございました。



尾山真悟 教諭

在籍 3年 教科：地歴・公民
転出先：月形高校

野球ばかり続けてきた学生時代の寮生活から、社会人としての一人暮らし。初めて訪れた地で、歓迎の幕を見て感動した4月3日。早いもので3年が経ち、卓球・ミニバレー・プライベートと多くの方々にお世話になりました。こんなにも生徒と（時には中学生と）間違えられ、一緒に学校行事を楽しんだ教員はいないと思います。そして色々とお迷惑もおかけしました。期限付であったのにも関わらず、3年間過ごせたことを嬉しく思います。これからは月形高校の実習助手として自分のできることを精一杯やっていき、いつか自らの夢をかなえてテレビ越しで会えるよう頑張ります。また帰島しますので、その時はよろしくお願ひします。そして、ちびっこ・小中高校生の皆さんの今後の活躍を楽しみにしています。いつでも相談・愚痴・報告などを…。天売島バンザイ！



野間一也 教諭

在籍 3年 教科：保健体育
転出先：札幌南高校

3年前の春、二日間時化で足止めされ、おろろん2で羽幌港を発ち、期待と不安が入り交じり天売島へやってきました。TVドラマのシーンで見たことがあるような歓迎の横断幕、感動したことを思い出します。古く趣のある校舎で、漁師をしている1名の生徒に迎えられ始まった島での生活。いつも生徒と教職員が共に学び、共に歩んだ3年間でした。

この3年間はあっという間に過ぎ、たくさんの思い出ができました。島の方々にもとてもお世話になりました。新鮮な魚介類、美味しく頂きました。感謝しております。日本海に浮かぶ小さな島の学校で勤務し、創立60周年を迎えられたことを誇りに思い、新たな職場に向かいます。天売島の皆様のご厚情に感謝しこれからも頑張って参りたいと思います。本当にありがとうございました。



土井佑弥 教諭

在籍 1年 教科：地歴・商業
転出先：おといねっぶ美術工芸高校

私が天売高校に赴任してから、既に一年間が経ちました。私は授業で生徒と接する機会があるのはもちろんのこと、一部科目履修生の皆さんにパソコンを教える機会に恵まれ、大変お世話になりました。生徒と一緒に体育を行い、そのたびに生徒が私の運動神経の無さに驚愕していたと思われませんが、生徒と教員の距離が近い学校でもありました。地域の方々に支えられてきた一年間でしたが、天売で経験したことを糧にして、新天地に向かいたいと思います。本当にありがとうございました。



寒河江温子 教諭

在籍 1年 教科：家庭・芸術
転出先：浦河高校

1年という期間が何か夢のように過ぎたように思えます。それでも最も印象的だったのは、島の大運動会で思いっきり走ったこと、天高ソーランと部活動で精いっぱい汗をかいたことです。みんなで身体を動かし汗をかくことがこんなにも達成感に満ち溢れ心地よいものなのかと思ひ知らされました。忘れかけていた大事なことが思い出されました。これからの長い教員生活の中でも、みんなで汗したことを忘れず、汗することをいとわず邁進していきたいと思ひます。ありきたりの言葉で恐縮ですが、生徒をはじめ学校関係のみなさん、天売島のみなさん本当にお世話になりました。島ならではの心遣いや優しさに心から感謝しています。みなさんありがとうございました！



おわりに

雪が少なく、例年よりもひと足早く春が訪れた様子の天売島。春は出会いの季節であるとともに、別れの季節でもあります。今号をもって平成26年度の「連絡船」も最終号となりました。今年度は、天売学の開設や定通体連、生活体験発表大会、水産クラブなど、多方面で生徒たちが活躍し、例年よりも1号多く発行しました。次年度も生徒の活躍や学校の様子を「連絡船」を通じて伝えていきたいと思ひます。そして次年度も地域の方々のご協力を得ながら、学校行事を成功させていきたいと思ひますので、どうぞよろしくお願ひ致します。1年間ありがとうございました。（編集担当：尾山真悟）